

『まえがき』

彦根市長 田 島 一 成

彦根市民文芸作品入賞作品集も、今回で六十一回目の発刊を迎えることとなりました。長きにわたり継続できましたのも、本市はもとより、近隣の市町から関心を寄せ、多数ご応募をいただいた皆様の熱意と意欲の賜物であると深く感謝申し上げます。

本年度は、運営方法等を見直し、皆様にご負担をおかけすることになりました。こうした影響もあり、応募者数は減少こそしましたが、お寄せいただいたそれぞれの作品は、日々の暮らしの中で抱いた深い想いや、言葉に対するひたむきな姿勢が滲み出たものばかりで、彦根市民文芸の底力を示すものであると、あらためて感じたところです。

一方で、今後は若年層の参加を促す工夫や、世代を問わず表現の喜びにふれられる取組が課題だと受け止めております。身近なテーマや新たな発表のかたちを模索しつつ、次の世代にも文芸文化が受け継がれ、持続可能な文化活動となりますよう、取り組んでまいりたいと存じます。

最後になりましたが、彦根市民文芸作品の継続と発展に多大なるお力添えをいただくとともに、応募作品と真摯に向き合い、丁寧に審査いただきました選者の皆様に心からお礼を申し上げ、発刊に寄せる言葉とさせていただきます。

令和七年八月